

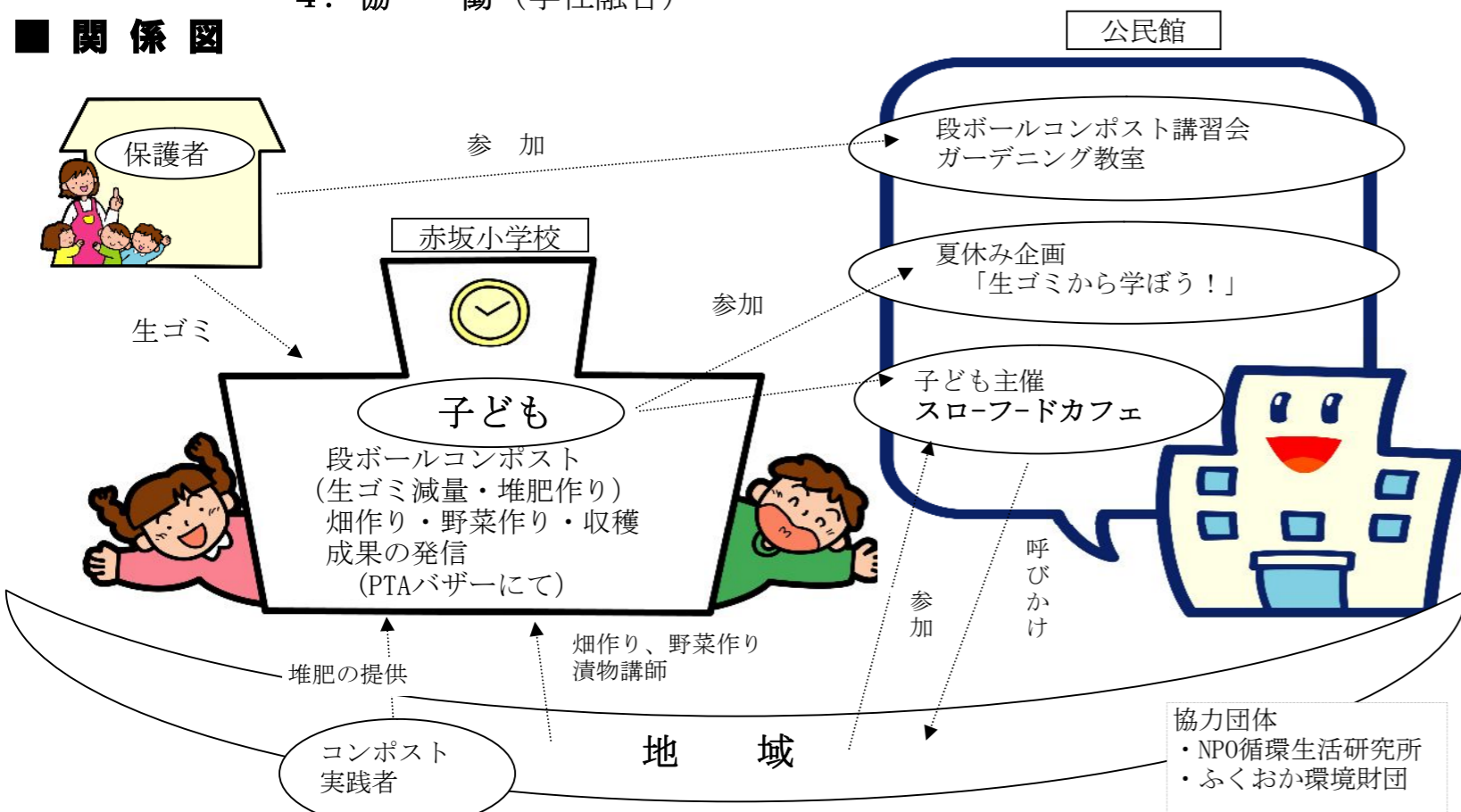
「赤坂環境プロジェクト」

目 標

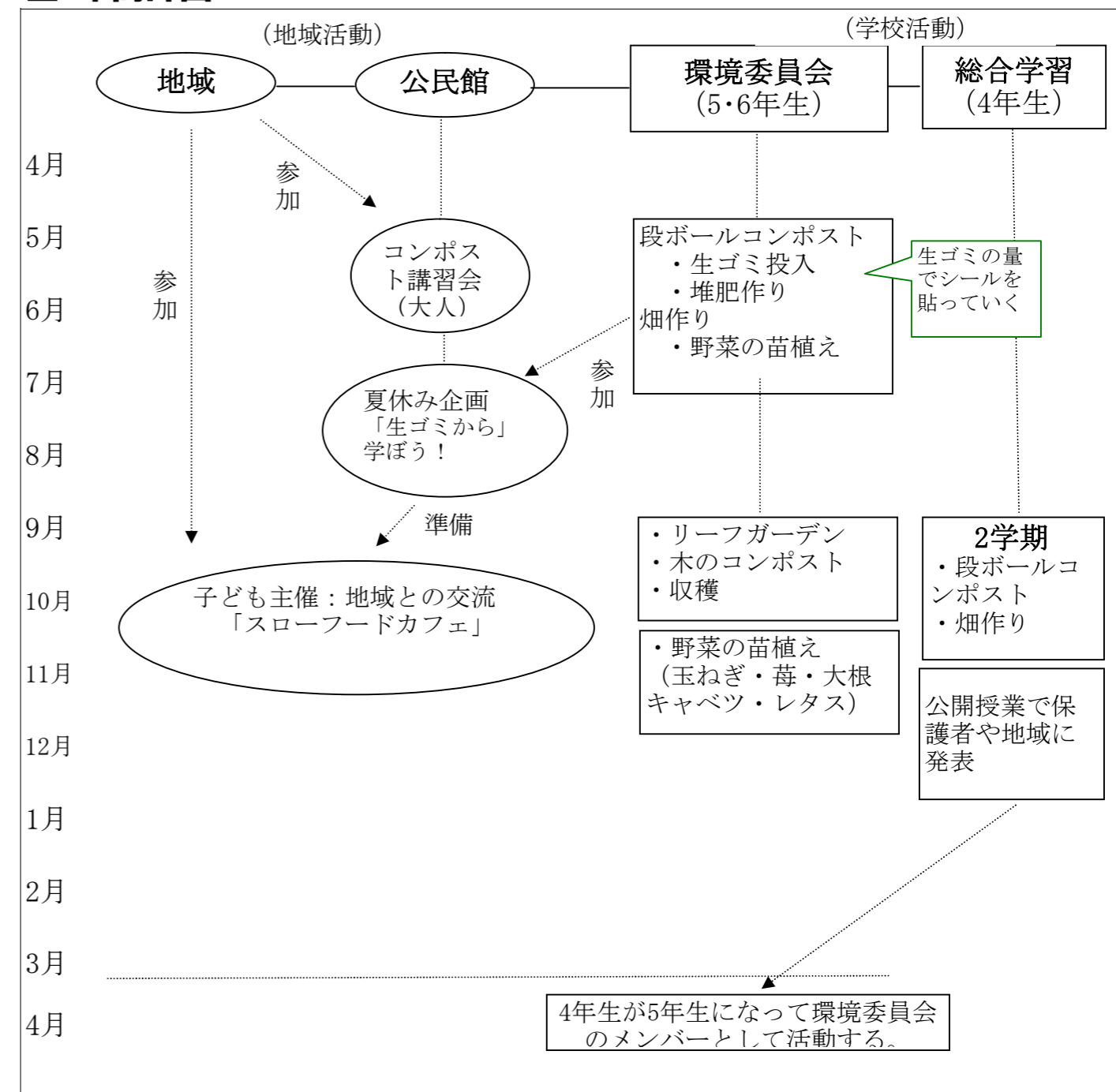
「大地に触れよう」をテーマに、子ども達に循環する自然を体感させる。段ボールコンポストでゴミ減量を学び、出来上がった堆肥で畑作りをし、野菜の苗を植え、育て、収穫、調理といった一連の作業の中で、環境問題への関心や大地に触れる喜び、それに伴った発見や感動に繋がる活動を、学校と連携しながら子ども達の「生きる力」を育む。同時に関係団体も巻き込んで、地域交流・世代交流も含めた「子どもを中心としたコミュニティの創出」を目指す。

1. 生きる力を育む (大地に触れよう)
2. 循環体験 (生活に根差した環境教育)
3. 地域交流 (子どもを中心としたコミュニティの創出)
4. 協 働 (学社融合)

関係図



年間計画



木のコンポストに雑草や木の枝を入れ上から踏み固めている。



初めて持つ鍬やスキで土を耕しケラやみみずに歓声を上げながら大地の感触を楽しんだ。



生ゴミ100グラムでシールを1枚ずつ貼っている。



生ゴミの分解時に発生する温度を記録していく



地域の人が作った段ボールコンポストの堆肥をまいた。



学校の外の渡り廊下に設置している。



講習を受け実際にコンポストに生ゴミを投入してみる。ちょっとこわごわ!